

2月3日 研究発表会を終えて

先週の金曜日、1月31日(金)は、研究発表会でした。東京都内から、たくさんの先生が参観に来て下さった様子、皆さんも見ることができたと思います。

この日は、研究授業を行った後、体育館に集まって、写真のように、研究発表会を行いました。千束小学校の先生方が、今まで研究してきたことを、多くの先生に発表して、みんなで、勉強することができました。



今回の研究で、千束小学校の先生方が大切にしてきたことは、「自分ごと」という言葉です。「他人ごと(たにんごと、ひとごと)」という言葉の反対の意味をもつ言葉として使っていて、学習することを、自分の問題として、自分に関係あるものとしてとらえ、考え、話し合っていこうという考え方を表します。

研究発表会のときには、全部の学級で「自分ごと」として学びに取り組んでいた皆さんの姿を、来てくれた先生方に見てもらうことができました。また、今回の研究発表会で公開しなかった学級は、1学期と2学期の研究授業のときに、千束小学校の先生が、その姿を見ることができました。

皆さんのがんばり、成長した姿について、来て下さった先生方にもお褒めの言葉をいただきました。いくつか紹介します。

- ・いきいきと語り合っていた子供たちの姿をみて、自分らしくいられることって素敵だなあと思いました。ありがとうございました。
- ・どの学級も、先生からの問いに、周りの友達と共に、真摯に受けて止めていました。人権について、児童がすでに理解しているからだと分かりました。
- ・子供たちは、とてもよく考え、話し合っていました。毎日毎日の教育の積み重ねだと思います。

今の学年が終わるまで、残り2か月となりました。これからも、毎日の学習が「自分ごと」となるように、みんなでがんばっていきましょう。